

PEP 卓越大学院プログラム生 募集要項
5期生（2022年4月博士後期課程入学留学生 TD3 進入）選抜試験

本プログラムの概要

本「パワー・エネルギー・プロフェッショナル(PEP)育成プログラム」は、連携13大学（早稲田大学、北海道大学、東北大学、福井大学、山梨大学、東京都立大学、横浜国立大学、名古屋大学、大阪大学、広島大学、徳島大学、九州大学、琉球大学）による5年一貫の博士人材育成プログラムである。

学生は自らの専攻の履修・修了に加え、本プログラム修了要件（TD1からTD5までの5年間で45単位）を修得することにより「PEP 卓越大学院プログラム修了認定証」が授与される。また、本プログラム科目は、卓越必修科目（7科目10単位）は早稲田大学に設置され、それ以外の卓越専門選択科目は自らの専攻に設置される。卓越必修科目履修にあたっては、オンデマンド形式、集中合宿形式、学外連携先実習等、連携12大学学生に配慮した設計となっている。なお、本プログラム修了は、自らの大学の研究科・専攻の履修・修了が大前提となるため、自らの専攻の履修・修了について、自らの大学の要件等を必ず確認すること。

1. 出願資格

◆連携13大学共通

以下の(1)~(4)のすべてを満たすこと。

- (1) 出願時において、国外の修士課程（博士前期課程）2年生で、連携13大学所定の研究科・専攻の博士後期課程の2022年度4月入学試験に出願し、当該専攻に入学の意思がある者
- (2) 電力系・エネルギー・マテリアル系の分野に関する学位（修士）を取得（見込み含む）していること
- (3) 電力系・エネルギー・マテリアル系の分野に関する学術論文（投稿中含む）が1報以上あること
- (4) 出願時において、国内外の大学院にて、本プログラムにおける卓越専門選択科目、卓越俯瞰選択科目に相当する科目を20単位以上修得していること

◆早稲田大学進学予定者

以下の(1)、(2)のすべてを満たすこと。

- (1) 以下のいずれかの専攻の博士後期課程の2022年度4月入学試験に出願し、2022年4月入学試験に合格が決定した場合、入学手続を完了する意思がある者。所属する研究科・専攻の入学手続を行わない場合は出願資格を喪失する。
 - ・基幹理工学研究科（機械科学専攻、電子物理システム学専攻）
 - ・先進理工学研究科（応用化学専攻、電気・情報生命専攻、ナノ理工学専攻）
 - ・環境・エネルギー研究科（環境・エネルギー専攻）
- (2) 博士後期課程3年間で本プログラム修了の強い意志がある者

2. 募集人員 若干名

3. 出願期間 2021年12月13日（月）～2022年1月12日（水）

4. 出願書類

- ・志願票・修士論文概要書<以上、指定書式>
- ・現指導教員もしくは受入指導教員からの推薦書<書式自由>
- ・博士前期課程（修士課程）の成績証明書
- ・「1. 出願資格(4)」を証明するための書類（以下A~Cすべて）
 - A：成績証明書に記載されている各科目のシラバス（日本語または英語に訳したもの）
 - B：単位取得した各科目の総時間数の根拠となるもの（大学ウェブサイトやシラバス上の文言等）
 - C：成績証明書に記載されている成績評価区分について説明されたもの
(例：「100-90：A+、89-80：A…」 「A+~Cが合格、それ以下は不合格」等)

※出願書類一式は「理工学術院 大学院入試 Web サイト(https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/)の「文部科学省卓越大学院プログラム『パワー・エネルギー・プロフェッショナル育成プログラム (PEP)』」よりダウンロードすること。

※志願票には**受入指導教員の押印が必要**となるため、出願に際しては事前に受入指導教員の内諾を得ること。

5. 提出方法

出願書類を本プログラム事務局宛に簡易書留にて郵送すること【出願期間最終日必着】

※進学する専攻の提出方法とは異なるので注意すること。

6. 選抜方法・選抜スケジュール

選抜は次のスケジュールに従い、書類選考と口述試験にて実施される。

- ・書類選考：出願書類により選考を行う。

書類選考結果は、出願者全員にメールにて通知する。書類選考通過者には口述試験の集合場所・集合時間ならびにプレゼンテーション資料作成について通知する。

- ・口述試験日程：【電力系】2022年2月4日（金）

【エネルギーマテリアル系】2022年1月27日（木）

口述試験日は、審査希望分野（電力系・エネルギーマテリアル系）により異なる。受験生は希望する分野の日程にて口述試験を受けるものとする。

- ・口述試験形式：対面（西早稲田キャンパス）もしくはオンライン（コロナ感染拡大状況による）

- ・口述試験内容：これまでの研究内容、志願動機、本プログラム進入後に取り組みたい研究内容、将来のビジョンについてのプレゼンテーションと質疑応答。

- ・結果発表：口述試験対象者にメールにて通知する。

2022年2月10日（木） 17:00～

- ・進入手続：合格者は誓約書およびその他の書類を期間内に提出することにより進入手続を行う。

手続期間：2022年2月24日（木）～2022年2月25日（金）

7. プログラム履修期間

2022年4月1日より本プログラム生(TD3)となり、本プログラムに係る科目履修は2022年4月(TD3)からTD5 修了時までとする。

8. 卓越 RA 費

2022年4月1日より、本プログラム生は連携機関や企業等との共同研究等に参画することにより、研究代表者である指導教員等から卓越 RA 費を受給することができる。

9. プログラム履修手続等

プログラム履修手続に関しては、本プログラム事務局より進入手続完了者宛に連絡する。

10. その他

- ・提出された出願書類の変更は認めない。また、出願書類の返還は行わない。
- ・出願時に収集した個人情報、試験実施、結果発表、履修手続およびこれらの付随業務のためののみ連携 13 大学で使用する。その際、当該個人情報の漏洩、流出、不正使用等がないよう、必要かつ適切な管理を行う。また上記業務を委託する場合は、委託先に対し契約等により必要かつ適切な管理を義務付ける。
- ・本プログラム進入による、入学する大学の研究科、専攻および研究指導の変更は生じない。
- ・本プログラム採択大学は、文部科学省へのプログラム修了者の追跡調査報告ならびに、文部科学省科学技術・学術政策研究所が運用する「博士人材データベース（JGRAD）」を活用した修了者の状況把握に協力することとなっている。本プログラム進入者は、修了後これら調査等に協力することが求められる。

11. 問合せ先

PEP 卓越大学院プログラム事務局

〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1

早稲田大学 西早稲田キャンパス 51 号館 1 階統合事務所

TEL:03-5286-3238 E-mail : pep-info@list.waseda.jp

(事務局開室時間：平日 9:00-12:30、13:30-17:00)

以 上